

科目名 Course Name	医療情報技師基礎Ⅱ Healthcare information technologist basic Ⅱ				ナンバリング No.	D3-004	
年次	2 年	期別	前期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	戸井田 睦美						
連絡方法	C-Learning で対応。または本館 2 階研究室						
必修／選択	選択						
関連 DP	DP1, DP2, DP3						
授業の概要と 到達目標	〔概要〕 これからの医療機関はその業務のほとんどをIT化の活用に向けて舵を切っている。DX に対応できる人材の育成を中心に、医療情報の基礎知識を学習する。 〔到達目標〕 1 年次に学習した「医療情報技師Ⅰ」の基礎知識を活かし、医療情報基礎知識検定試験に合格する。						
授業の方法	医療情報基礎知識検定試験の対策問題に取り組む。理解が不十分な箇所についてはピアラーニングで共有して解決を図る。解決できなかった点はテキストをもとに解説する。						
学習成果	L01	医療情報の基礎について説明できる。					
	L02						
	L03	学習した知識をもとに、医療情報基礎知識検定に合格することができる。					
	L04						
課題に対する フィードバック	小テストは試験後に模範解答を示し、試験結果は授業内に各自にフィードバックする。						
教科書／ 参考図書	医療情報の基礎知識(南江堂)						
履修上の留意点 やルール等	毎回の課題の提出を必ず行うこと。各自ノートパソコン、USB メモリを持参すること。事前・事後に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。						
担当教員の実務 経験	実務経験(職種:病院事務 職歴:通算 8 年) 病院事務としての経験を医療情報の説明に活かす。						

成績評価の方法と基準						
評価の領域	評価基準	学習成果の割合				
		L01	L02	L03	L04	
授業参加態度	課題に集中して取り組んでいる。不明な点は積極的に質問している。	20				
レポート／作品						
発表						
小テスト	復習としての小テストに的確に解答できているかを評価する。			40		
試験	授業の到達目標に掲げた項目の理解度に応じて評価する。			20		
その他	医療情報基礎知識検定に合格する			20		
合 計		20		80		

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス 医療情報基礎知識検定試験に向けた心構え
	事前・事後学習	プリントの練習問題を復習する。
2	授業内容	保険医療福祉制度と行政組織
	事前・事後学習	練習問題 医療制度の予習・復習をする。
3	授業内容	救急医療と災害医療 小テスト①
	事前・事後学習	練習問題 医療関連法規の予習・復習をする。
4	授業内容	病院における診療体制と業務
	事前・事後学習	練習問題 病院業務の予習・復習をする。
5	授業内容	病院の運営と管理
	事前・事後学習	練習問題 病院の運営管理の予習・復習をする。
6	授業内容	医療情報の特性と利用 小テスト②
	事前・事後学習	練習問題 医療情報の特性の予習・復習をする。
7	授業内容	医の倫理、医療の情報倫理
	事前・事後学習	練習問題 医療の情報倫理の予習・復習をする。
8	授業内容	情報の表現
	事前・事後学習	練習問題 コンピュータの基礎の予習・復習をする。
9	授業内容	情報セキュリティの脅威と対策 小テスト③
	事前・事後学習	練習問題 情報システムの基盤技術の予習・復習をする。
10	授業内容	医療情報システムの管理
	事前・事後学習	練習問題 医療情報システムの構成と機能の予習・復習をする。
11	授業内容	情報の分析と評価
	事前・事後学習	練習問題 医療情報の標準化と活用の予習・復習をする。
12	授業内容	検定試験対策1 小テスト④
	事前・事後学習	検定試験に向けた演習問題の復習をする
13	授業内容	検定試験対策2
	事前・事後学習	検定試験に向けた演習問題の復習をする
14	授業内容	検定試験対策3
	事前・事後学習	検定試験に向けた演習問題の復習をする
15	授業内容	まとめ
	事前・事後学習	試験に向けた演習問題の復習をする